

H 29 年度第 1 回動物実験委員会・組換え DNA 実験安全委員会議事録

1 日 時 平成 29 年 5 月 8 日 (水) 15 時 05 分～15 時 30 分

2 場 所 治験管理室会議室

3 議 題

1. 規程の説明 (動物実験委員会規程、組換え DNA 実験安全委員会規程)
2. 委員会開催について
3. 教育訓練について
4. 実験の申請について

『亜鉛フィンガータンパク質のマクロフェージ機能および動脈硬化の病態生理における役割の解明』 申請者：北本臨床検査科長

5. その他

4 参 加 者 委員長 (小田嶋副院長＝動物実験委員会)

(本荘臨床研究部長＝組換え DNA 実験安全委員会)

委 員 (岸川アレルギー免疫研究室長、本村呼吸生理研究室長、

平本心理研究室長、北本臨床検査科長、丸田管理課長)

以上、総計 7 名

議事 (管理課長)

【議事概要】

1. 規程の説明 (動物実験委員会規程、組換え DNA 実験安全委員会規程)

- ・平成 28 年 11 月から iPS 研究を行っているところであるが、将来的に動物実験や組換え DNA 実験の実施が予想されるため、動物実験委員会規程及び組換え DNA 実験安全委員会規程等を作成しております。
- ・それぞれ幹部会議等で説明のうえ決裁を取り、動物実験規程は平成 29 年 1 月 1 日付施行、組換え DNA 実験安全委員会規程は、平成 29 年 4 月 1 日付施行となりました。
- ・規程の内容については別添資料のとおり。

2. 委員会開催について

- ・委員会開催は、年 1 回 4 月定期開催し、必要時に臨時の委員会を開催します。
- ・審議内容は、実験申請の審議、前年度実施の実験報告等を行います。

3. 教育訓練について

- ・動物実験規程により院長は、実験動物管理者、動物実験実施者及び飼養者に対して、所定の教育訓練を受けさせるよう努める必要があります。
- ・教育訓練については、必要時に北本医長から実施してもらうこととします。

【審議事項】

4. 実験の申請について

『亜鉛フィンガータンパク質のマクロフェージ機能および動脈硬化の病態生理における役割の解明』

申請者：北本循環器内科医長

申請者) 動物実験計画及び組換えDNA実験計画書について説明(研究目的、概要、研究計画と方法等) 九大の動物実験委員会及び組換え DNA 実験安全委員で承認をもらっている実験で今後福岡病院で実施することが予想されますので申請を行いました。

組換えDNA実験の拡散防止処置はP 1 となり、当院の設備で対応が可能です。また、動物実験についてはP 1 Aでこちらも対応可能です。

委員長) 何か質問等はありませんか。

委 員) 動物愛護に関する研修等は受講済みですか。

申請者) 今度また研修を九大で受講する予定です。

委員長) 特に問題はないと思われるので、承認でよろしいか。

委 員) 一同承認

5. その他

- ・医局会で動物実験や組換え DNA 実験に関する説明を医局会で今後行う。

－ 以 上 －